

公立昭和病院中期計画 (経営強化プラン)

令和5年度 点検・評価報告書

令和6年10月

昭和病院企業団



目 次

はじめに

公立昭和病院中期計画【経営強化プラン】令和5年度 達成状況の点検評価

I	計画の達成状況について	1
II	取り組みの実施状況について【点検】	2～7
1	役割と機能の最適化	2～3
2	医師・看護師等の確保と働き方改革	4
3	経営形態の見直し	4
4	新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組	4
5	施設・設備の最適化	4～5
6	経営の効率化等	6～7
III	附属資料	8～12
1	診療科別患者数及び診療収益	8～11
2	その他	12～13

はじめに

公立昭和病院中期計画（経営強化プラン）令和5年度実績の点検・評価報告

公立昭和病院中期計画（経営強化プラン）は、公立昭和病院が今後も継続して地域に良質な医療を提供するために、病院の経営を改善し、医療の質の向上を目指すための計画です。本中期計画では、毎年、計画の達成状況について点検・評価を行い、公表することとしています。

団体名 (企業団構成市)	昭和病院企業団 (小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、西東京市)	
プランの名称	公立昭和病院中期計画（経営強化プラン）	
策定日	令和5年2月	
計画期間	令和5年度～令和9年度	
病院の現状	病院名	公立昭和病院
	所在地	東京都小平市花小金井八丁目1番1号
	許可病床数	一般 療養 精神 結核 感染症 479床 — — — 6床
	病床種別	高度急性期 急性期 回復期 慢性期 485床 — — —
	診療科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、脳神経内科、心療内科、腫瘍内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、臨床検査科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科
点検・評価・公表等	点検・評価の体制	点 検：院内で実施 評 価：公立昭和病院中期計画検討委員会で実施 公立昭和病院中期計画検討委員会構成員： 昭和病院企業団構成市主管部長 公立昭和病院院長 公立昭和病院事務局長 公立昭和病院事務局次長 構成7市医師会公立昭和病院連絡協議会委員長 構成7市医師会公立昭和病院連絡協議会委員
	公表の方法	病院ホームページで公表
	公表の時期	翌年度の12月25日までに公表

I. 計画の達成状況について【評価】

令和5年度は、公立昭和病院では、高度化複雑化する現在のがん治療において、より質の高い医療を地域住民に提供するために、腫瘍内科を標榜する、地域包括ケアシステムにおいて、診療連携をより強化するために紹介診療重点医療機関の指定を受けるなど、がん診療連携拠点病院や地域医療支援病院としての役割強化に努めている。医療機能については、地域救急貢献率の目標を達成できていること、全身麻酔の手術件数が増加していることなどからも、中期計画で当院の役割とした「がんの治療・予防」と「救急医療」を中心とした高度急性期医療機能については、地域において十分に機能を発揮していると評価できる。しかしながら、財政面においては、247,983千円の純損失を計上し、計画を達成できていないことから、経営の改善が必要だと考える。

医業収益については、入院収益は、診療単価は目標を大きく上回ったが、平均在院日数の短縮もあり、1日当たり患者数および病床稼働率で目標を達成できなかったことにより、前年度より収益は増えたものの、目標を達成できていない。外来収益は、診療単価が目標を上回り、1日当たり患者数は目標にわずかに及ばなかったものの、目標を達成できている。

医業費用については、材料費を除く全ての項目で、目標を達成できている。材料費については、医療の高度化に伴い高額な薬剤や診療材料が増加したことから、支出額が増大し、目標を達成できていない。

医業外収益については、計画に組み入れていなかった新型コロナウイルス感染症関連の補助金が5月8日まで継続していたことにより、目標を達成できている。

医業外費用については、仮払消費税を費用化した雑支出の増大により目標を達成できていない。

医業収益、医業費用ともに前年度を上回り、修正医業収支比率は前年度と比較して1.9ポイント改善しているが、特に入院収益において平均在院日数の短縮により1日当たり患者数や病床稼働率が目標に至っていないので、引き続き地域連携をさらに強化して、新規紹介患者や救急患者を一層積極的に受け入れ、地域の医療需要にこたえつつ医業収支の改善に努めることを強く求める。

II. 取り組みの実施状況について【点検】

1 役割・機能の最適化と連携の強化

(1) 地域医療構想等を踏まえた当院の果たすべき役割とそれに向けた取組状況

当院は、高度急性期病院として「がんの治療・予防」と「救急医療」を中心とした5疾病6事業（へき地医療を除く5事業）に取り組んでいます。

令和5年度は、患者の増加や高齢化、そして日々進歩する薬物療法などにより、高度化、複雑化する現在のがん治療において、より質の高い医療を地域住民に提供できるよう、新たな診療科として腫瘍内科を標榜しました。

また、脳梗塞に対する rt-PA 静注療法に加え、機械的血栓回収療法の治療実績や診療体制をもとに、24時間365日、機械的血栓回収療法を行うことができる「一次脳卒中センターコア施設」の認定を受けました。

(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割とそれに向けた取組状況

地域包括ケアシステムとは、高齢者や病気・障害を持つ人々が、住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように、医療、介護、福祉、生活支援等を連携して提供するシステムです。当院は、高度急性期病院として、救急や重症患者を迅速に受け入れ治療をする役割を担っているほか、退院後も患者さんが最適な療養が得られるように、入院前から退院に向けた支援を行っています。

令和5年度は、東京都地域医療構想調整会議において東京都や近隣の医療機関との調整を経て、「紹介重点医療機関」の指定を受け、医療連携をさらに強化しました。

(3) 機能分化・連携強化とそれに向けた取組状況

地域の医療機関からの緊急受診の受け入れ体制を強化するために、すべての症例で個々の検証を行い、改善に努めました。また、超急性期を脱した患者さんの急性期転院を推進するため、近隣の41件の医療機関に診療機能のアンケート調査を実施し、スムーズな退院調整が行える転院調整補助ツールを作成することで、スムーズな転院の推進に寄与しました。さらに、多摩北部医療センターと複十字病院とともに、次年度以降の稼働に向けて「北多摩北部医療ネットワーク」の構築に取り組みました。

(4) 医療機能や医療の質、連携の強化に係る数値目標と達成度

① 医療機能に係るもの

	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和7年度 計画	令和8年度 計画
地域救急貢献率	22.78%	22.0%	22.69%	22.3%	22.6%	22.9%
手術件数（全身麻酔件数）	2,830件	2,820件	3,022件	2,820件	2,876件	2,876件
地域分娩貢献率	9.1%	11.7%	8.1%	12.2%	12.8%	13.4%
母体搬送件数	69件	52件	69件	52件	55件	55件

② 医療の質に係るもの

	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和7年度 計画	令和8年度 計画
患者満足度	84.1%	80%	84.5%	80%	85%	90%
クリニカルパス使用率	68.1%	67.5%	68.3%	67.5%	68.5%	68.5%

③ 連携の強化等に係るもの

	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和7年度 計画	令和8年度 計画
紹介率	67.3%	77.0%	71.6%	78.0%	79.0%	80.0%
逆紹介率	90.5%	108.0%	96.2%	109.0%	110.0%	110.0%
連携登録医増加数	17件	10件	19件	10件	10件	10件
連携医療機関訪問数	14件	5件	20件	10件	15件	20件
IDリンク登録医療機関	22件	20件	36件	25件	30件	35件

④ その他

	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和7年度 計画	令和8年度 計画
認定・特定行為看護師数	34	34	33	38	42	46
災害訓練実施回数	1	2	2	2	2	2

(5) 一般会計負担

令和5年度は、国の繰り出し基準等に基づいて計算した分賦金算定額は、24億983万円のうち、昭和病院企業団に対する構成市の分賦金に関する覚書で定められた上限額の15億円を繰り入れました。構成市分賦金については、当然のものと認識するのではなく、引き続き経営改善に取り組むとともに、構成各市の財政状況を十分に考慮し、必要に応じて見直しについても検討します。

(6) 住民の理解のための取組み

地域住民の方に、がんの早期診断の大切さと最新の治療について知っていただくため、次のとおり市民公開講座を開催しました。

- ① 令和5年7月 東村山市 骨粗鬆症について、ロボット手術について
 - ② 令和5年11月 小平市 前立腺ロボット手術について、白内障について
 - ③ 令和6年1月 清瀬市 神経難病について、肺癌の外科治療について
- そのほか、学校教育講演として、構成市内の高等学校1校、中学校5校、小学校1

校、支援学校2校において「がん教育」の出張講座を行い、児童・生徒が、がんについて正しく理解し、がん患者や家族などのがんと向き合う人々に対して共感的な理解を深めるためのサポートをしました。

2 医師・看護師等の確保と働き方改革

(1) 医師・看護師等の確保

学生対象の就職合同説明会に参加し、当院のPRを積極的に行いました。そのほかに、病院見学やインターンシップ、病院実習の受け入れにも注力しました。

(2) 臨床研修医の受け入れ等を通じた若手医師の確保

初期臨床研修医については、厚生労働省の定める採用枠が令和5年4月から1名減の9名に変更されました。その対応として、他病院で初期臨床研修を受ける医師の受け入れに向けた協議を行い、来年度から他病院の初期臨床研修医1名を当院で受け入れることが決まりました。

(3) 医師の働き方改革への対応

来年度から適用される、医師に対する時間外・休日労働の上限規制に向けて、医師の勤務実態を把握し、労働時間短縮計画を作成しました。計画内容に合わせて、一部の診療科等について特例水準の指定申請を行い、東京都から特定労務管理対象機関として指定されました。

また、医師の負担軽減計画に沿ったタスクシフト・タスクシェアについても検討を行い、各診療科の要望を調査し、来年度からの導入に向けた準備を行いました。

そのほか、医師のタスクシフトを推進するために、特定行為看護師の育成を開始しました。厚生労働省より、特定行為研修指定研修機関の指定を受け、10月に開校し、初年度は看護師2名が受講を開始しています。

3 経営形態の見直し

令和5年度は、経営形態の見直し等について検討を行っていません。

4 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組み

地域の保健所、医師会、医療機関と合同で新興感染症発生時の訓練を行い、医療措置協定の合意内容について、実践可能か確認を行いました。また、個人防護具の備蓄・利用状況について問題がないかの確認を常時行っています。当院は、継続して新型コロナウイルス感染症患者の受け入れを行っていることから、恒常的に発熱患者の導線および入院患者の受け入れ方法の確認、個人防護具着脱を行っており、問題なく運用できていることを確認しています。

5 施設・設備の最適化

(1) 施設・設備の適正管理と整備費の抑制

令和5年度は、人件費・物価高騰の影響により整備費抑制が課題となりました。

南館・北館の外壁・屋上は経年劣化がみられますが、現時点では主要構造部への影響は軽微と判断し、緊急性の低い箇所については都度対応することとしています。本館については、40年を経過し、老朽化が進む配管設備を中心に点検を強化してします。また、法定点検を徹底し、環境負荷低減に向けた設備更新も視野に入れていきます。マスタープラン策定に向け、詳細な調査を進め、改築時期や規模を検討していきます。

(2) デジタル化への対応

令和5年度は、セキュリティ対策の強化、情報ネットワーク設備の更新、電子カルテシステム更新に向けた準備を行いました。

セキュリティ対策の強化として、サイバー攻撃対策に備えて診療情報のオフラインバックアップを導入し、全職員を対象とした情報セキュリティ研修と、経営層を対象とした標的型攻撃メール訓練を実施しました。

情報ネットワーク設備の更新として、インターネット機器の経年劣化、サポート終了に伴う、ファイアーウォール機器とWifi認証機器、UPSの交換を実施しました。

6 経営の効率化

(1) 経営指標に係る数値目標

① 収支改善に係るもの

	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度
経常収支比率	106.0%	100.2%	99.1%	100.2%	100.2%	100.1%
医業収支比率	91.9%	95.8%	94.8%	95.6%	96.0%	95.6%
修正医業収支比率	88.1%	91.9%	90.0%	92.2%	92.3%	92.3%
不良債務比率	-	-	-	-	-	-
資金不足比率	-	-	-	-	-	-
累積欠損比率	-	-	-	-	-	-

② 収入確保に係るもの

	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度
1日当たり入院患者数(人)	360.0	398	350.8	400	402	405
1日当たり外来患者数(人)	1,014	1,035	1,010.4	1,035	1,035	1,035
入院診療単価(円)	87,142	89,176	95,855	90,175	91,175	92,175
外来診療単価(円)	21,325	21,492	22,401	22,491	22,991	23,491
病床稼働率	74.2%	82.1%	72.3%	82.5%	82.9%	83.5%
平均在院日数(日)	11.4	11.0	10.5	11.0	11.0	11.0
DPC機能評価係数	1.5569	1.5569	1.5519	1.5569	1.5569	1.5569

③ 経費削減に係るもの

	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度
薬品費対修正医業収益比率	16.9%	16.3%	18.1%	16.5%	16.8%	16.8%
診療材料費対修正医業収益比率	9.6%	10.4%	10.4%	10.4%	10.4%	10.4%
委託料対修正医業収益比率	11.1%	17.7%	10.0%	17.3%	17.1%	16.8%
給与費対修正医業収益比率	61.4%	56.7%	58.1%	56.7%	56.2%	55.6%
後発医薬品使用割合	89.0%	90.0%	91.0%	90.0%	90.0%	90.0%

④ 経営の安定性に係るもの

	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度
医師数(人)	178	178	183	181	184	187
看護師数(人)	529	541	522	542	543	544
その他医療従事者数(人)	138	155	140	156	157	158
純資産額(百万円)	11,283	11,189	11,035	11,220	10,446	11,397
現預金保有残高(百万円)	8,526	8,660	8,549	8,691	7,917	8,868
企業債残高(百万円)	6,496	5,984	5,975	5,453	4,928	4,394

(2) 経常収支比率及び修正医業収支比率に係る目標(再掲)

	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度
経常収支比率	106.0%	100.2%	99.1%	100.2%	100.2%	100.1%
修正医業収支比率	88.1%	91.9%	90.0%	92.2%	92.3%	92.3%

(3) 経営強化プラン対象期間中の各年度の収支計画等

① 収益的収入及び支出

(金額：千円、消費税抜き)

	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	差引(注)	令和6年度	令和7年度
医業収益	17,058,046	18,799,635	18,158,512	△ 641,123	19,226,612	19,541,038
入院収益	11,449,858	12,990,036	12,305,634	△ 684,402	13,165,603	13,378,121
外来収益	5,253,986	5,405,283	5,500,116	94,833	5,656,693	5,758,601
その他医業収益	354,202	404,316	352,762	△ 51,554	404,316	404,316
企業団管理費	86,949	92,103	84,987	7,116	91,079	93,586
(内 給与費)	81,892	84,240	79,492	4,748	85,353	85,723
医業費用	19,358,145	20,452,464	20,170,954	281,510	20,858,082	21,168,365
給与費	10,383,726	10,569,121	10,469,923	99,198	10,821,208	10,899,554
材料費	4,551,724	5,071,838	5,305,506	△ 233,668	5,208,752	5,341,900
(内 薬品費)	2,876,525	3,072,378	3,280,812	△ 208,434	3,173,938	3,274,137
(内 診療材料費)	1,645,156	1,953,340	1,897,256	56,084	1,991,062	2,023,715
経費	3,032,701	3,334,039	2,928,019	406,020	3,334,496	3,334,951
(内 委託料)	1,894,823	2,090,929	1,816,112	274,817	2,091,386	2,091,841
減価償却費等	1,298,557	1,370,646	1,370,245	401	1,386,806	1,485,140
その他	91,437	1,477,466	97,261	1,380,205	1,493,626	1,591,960
医業利益	△ 2,387,048	△ 1,744,932	△ 2,097,429	△ 352,497	△ 1,722,549	△ 1,720,913
医業外収益	4,538,517	2,732,931	2,881,382	148,451	2,687,464	2,687,297
(内 構成市分賦金)	1,500,000	1,500,000	1,500,000	0	1,500,000	1,500,000
医業外費用	932,642	940,764	985,307	△ 44,543	931,255	921,627
経常利益	1,218,827	47,235	△ 201,354	△ 248,589	33,660	44,757
特別利益	0	102	3,718	3,616	102	102
特別損失(予備費含む)	9,441	13,754	50,347	△ 36,593	13,754	13,754
当期純利益	1,209,386	33,583	△ 247,983	△ 281,566	20,008	31,105

② 建設改良費

(金額：千円、消費税込み)

	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	差引(注)	令和6年度	令和7年度
建設改良費	787,723	395,244	349,648	45,596	880,000	1,800,000
固定資産購入費	787,723	362,024	318,848	43,176	800,000	1,800,000
(内 高額医療機器)	348,810	0	0	0	550,000	0
(上記機器名称)	ロボット手術支援	-	-	-	放射線治療装置	-
(内 情報システム機器)	43,412	0	2,445	△ 2,445	0	1,500,000
(上記機器名称)	端末更新、文書管理システム更新 他	-	端末更新 他	-	-	総合情報システム
工事費他	0	33,220	30,800	2,420	80,000	0
(上記工事内容)	-	入退室管理機器設置等工事	入退室管理機器設置等工事	-	情報ネットワーク工事	-

(注) 差引欄の収益的収入および資本的収入は「実績」－「予算」

差引欄の収益的支出および資本的支出は「予算」－「実績」

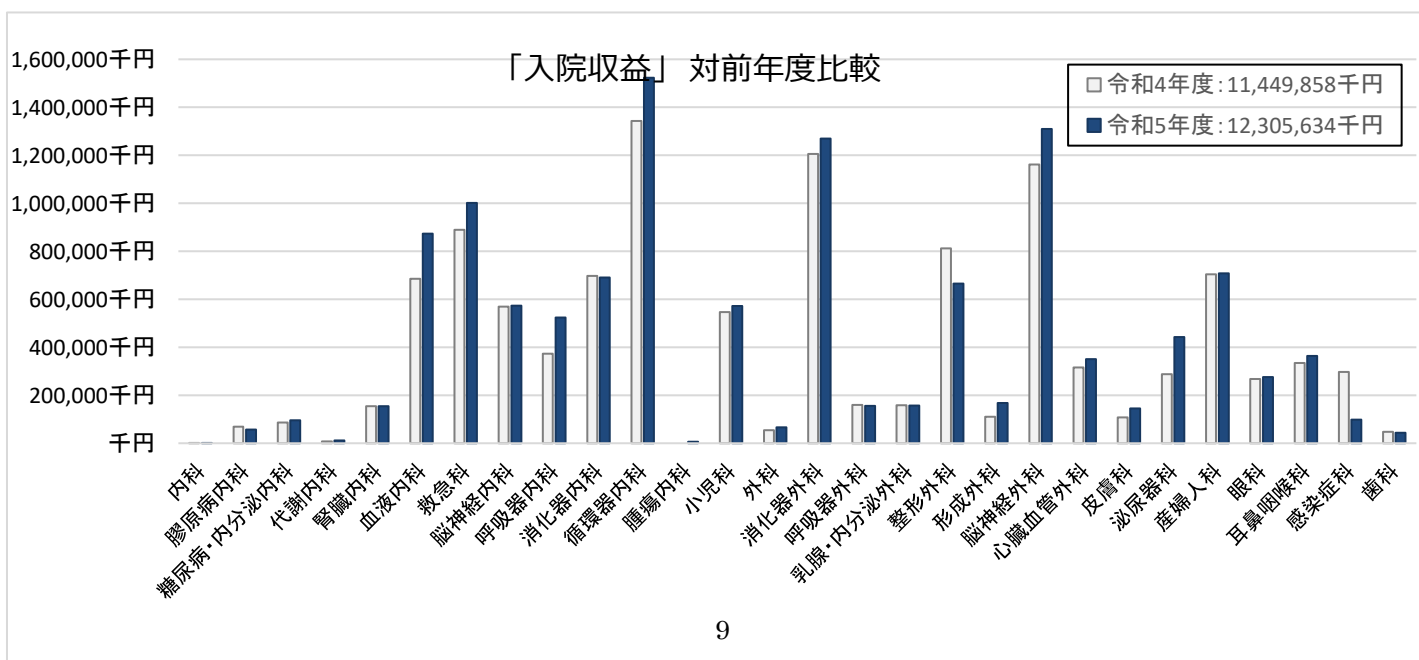
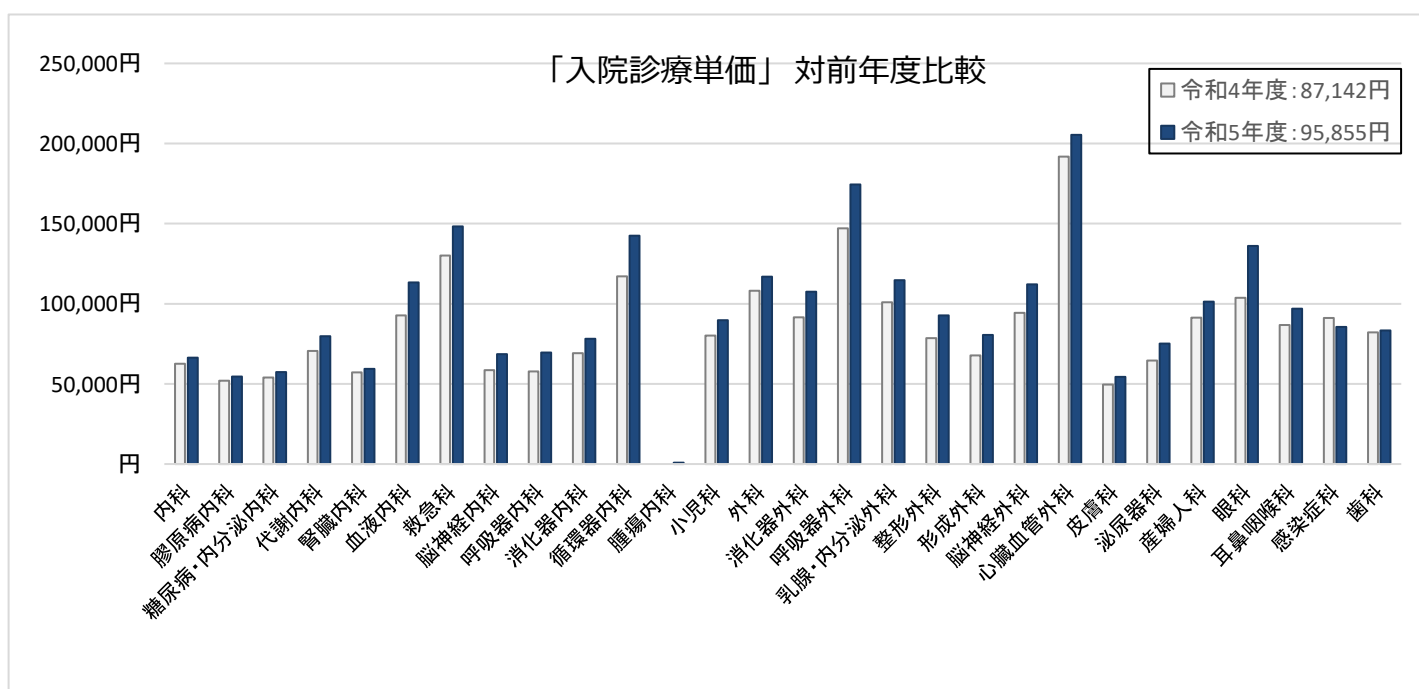
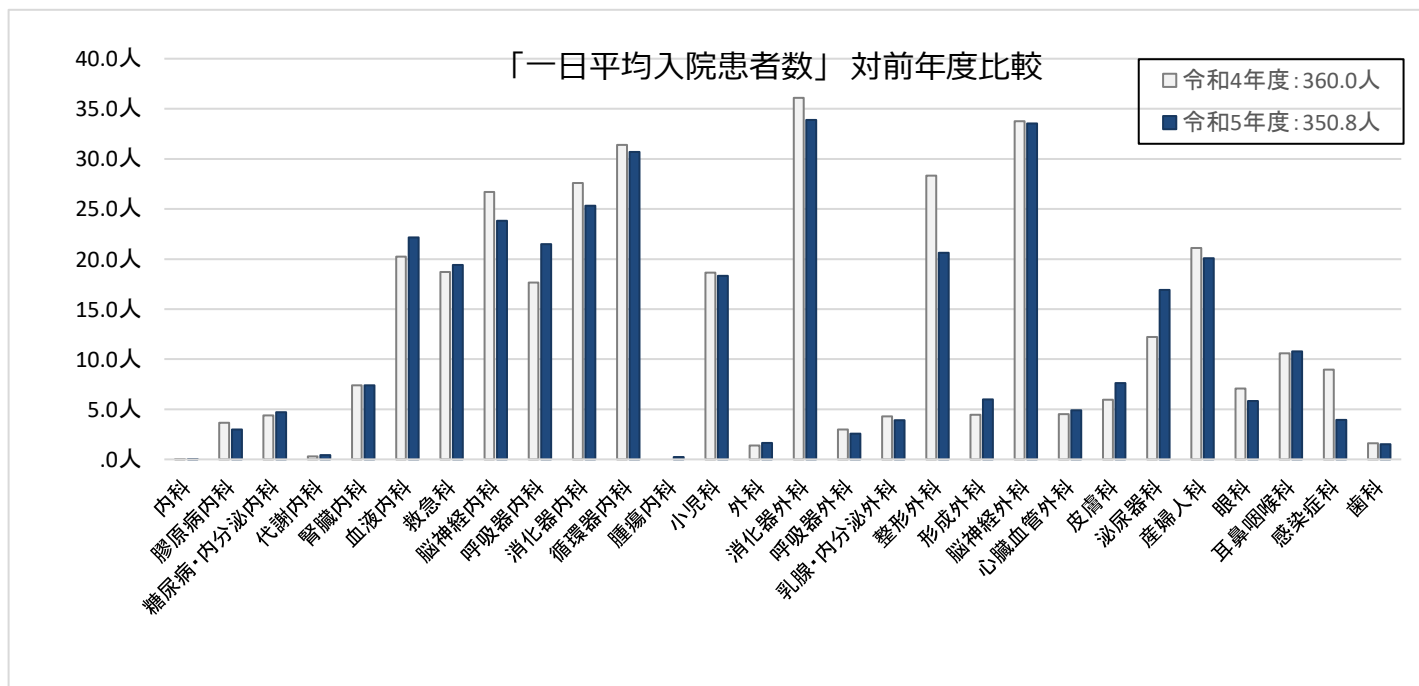
Ⅲ 附属資料

1 診療科別患者数及び診療収益

(1) 入院

	一日平均入院患者数(人)			入院診療単価(円)			入院収益(千円)		
	2022 令和4年度	2023 令和5年度	前年度 増減	2022 令和4年度	2023 令和5年度	前年度 増減	2022 令和4年度	2023 令和5年度	前年度 増減
総数	360.0	350.8	△ 9.2	87,142	95,855	8,713	11,449,858	12,305,634	855,776
内科	0.0	0.0	△ 0.0	62,617	66,428	3,811	564	189	△ 375
膠原病内科	3.6	3.0	△ 0.7	51,924	54,660	2,736	69,162	56,759	△ 12,403
糖尿病・内分泌内科	4.4	4.7	0.3	54,089	57,348	3,259	86,920	95,323	8,403
代謝内科	0.3	0.4	0.1	70,668	79,801	9,133	7,491	11,762	4,271
腎臓内科	7.4	7.4	0.0	57,240	59,483	2,243	154,433	154,587	154
血液内科	20.2	22.1	1.9	92,807	113,259	20,452	685,663	873,764	188,101
救急科	18.7	19.4	0.7	130,112	148,218	18,106	889,059	1,001,957	112,898
脳神経内科	26.7	23.8	△ 2.9	58,508	68,627	10,119	569,869	572,704	2,835
呼吸器内科	17.7	21.5	3.8	57,857	69,572	11,715	372,889	523,761	150,872
消化器内科	27.6	25.3	△ 2.3	69,210	78,266	9,056	697,077	691,101	△ 5,976
循環器内科	31.4	30.7	△ 0.7	117,190	142,400	25,210	1,343,477	1,522,816	179,339
腫瘍内科		0.2	0.2		939	939		5,992	5,992
小児科	18.7	18.3	△ 0.3	80,245	89,707	9,462	546,306	572,471	26,165
外科	1.4	1.6	0.3	108,087	116,952	8,865	54,259	66,170	11,911
消化器外科	36.1	33.9	△ 2.2	91,521	107,597	16,076	1,205,977	1,269,214	63,237
呼吸器外科	3.0	2.6	△ 0.4	147,134	174,554	27,420	159,934	156,192	△ 3,742
乳腺・内分泌外科	4.3	3.9	△ 0.4	100,980	114,798	13,818	158,136	156,649	△ 1,487
整形外科	28.3	20.6	△ 7.7	78,539	92,664	14,125	811,857	665,970	△ 145,887
形成外科	4.5	6.0	1.5	67,774	80,500	12,726	110,336	167,717	57,381
脳神経外科	33.7	33.5	△ 0.2	94,356	112,183	17,827	1,162,185	1,310,200	148,015
心臓血管外科	4.5	4.9	0.4	191,918	205,355	13,437	316,089	351,103	35,014
皮膚科	6.0	7.6	1.7	49,610	54,490	4,880	108,050	144,980	36,930
泌尿器科	12.2	16.9	4.7	64,598	75,215	10,617	287,979	443,153	155,174
産婦人科	21.1	20.1	△ 1.0	91,443	101,254	9,811	704,201	708,354	4,153
眼科	7.1	5.8	△ 1.2	103,675	136,080	32,405	267,379	275,880	8,501
耳鼻咽喉科	10.6	10.8	0.2	86,669	96,949	10,280	334,714	364,426	29,712
感染症科	9.0	4.0	△ 5.0	91,159	85,623	△ 5,536	297,815	98,355	△ 199,460
歯科	1.6	1.5	△ 0.1	82,116	83,383	1,267	48,037	44,085	△ 3,952

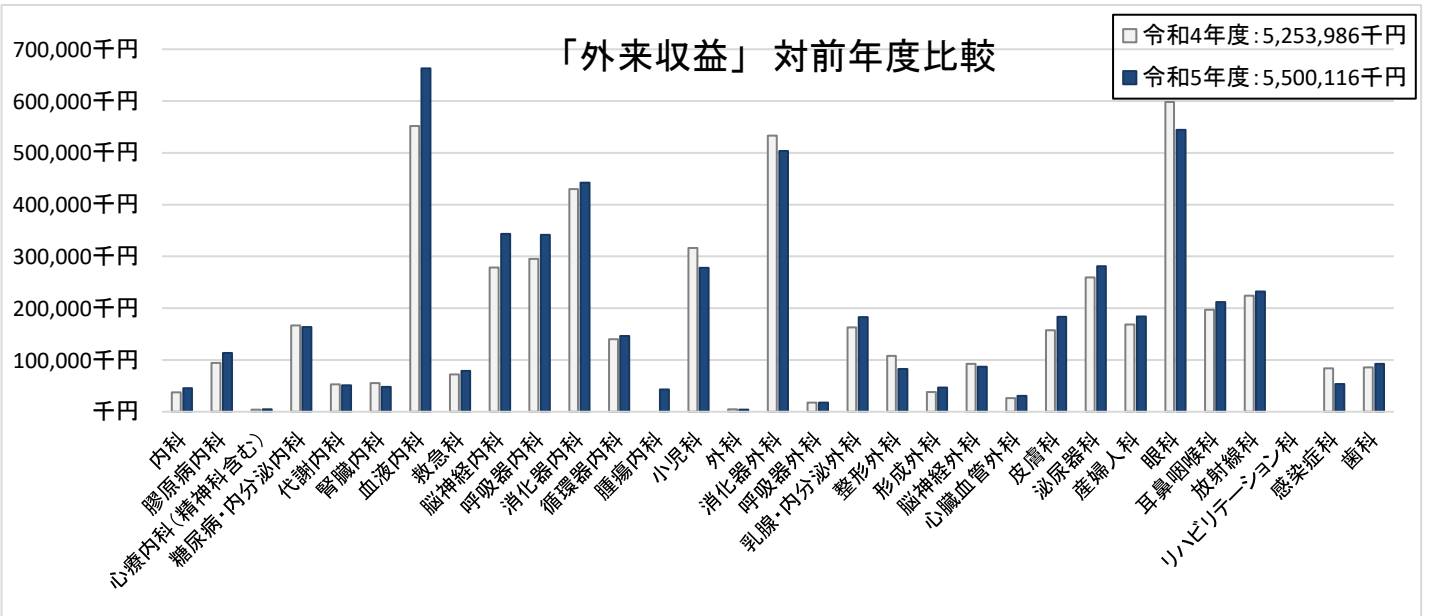
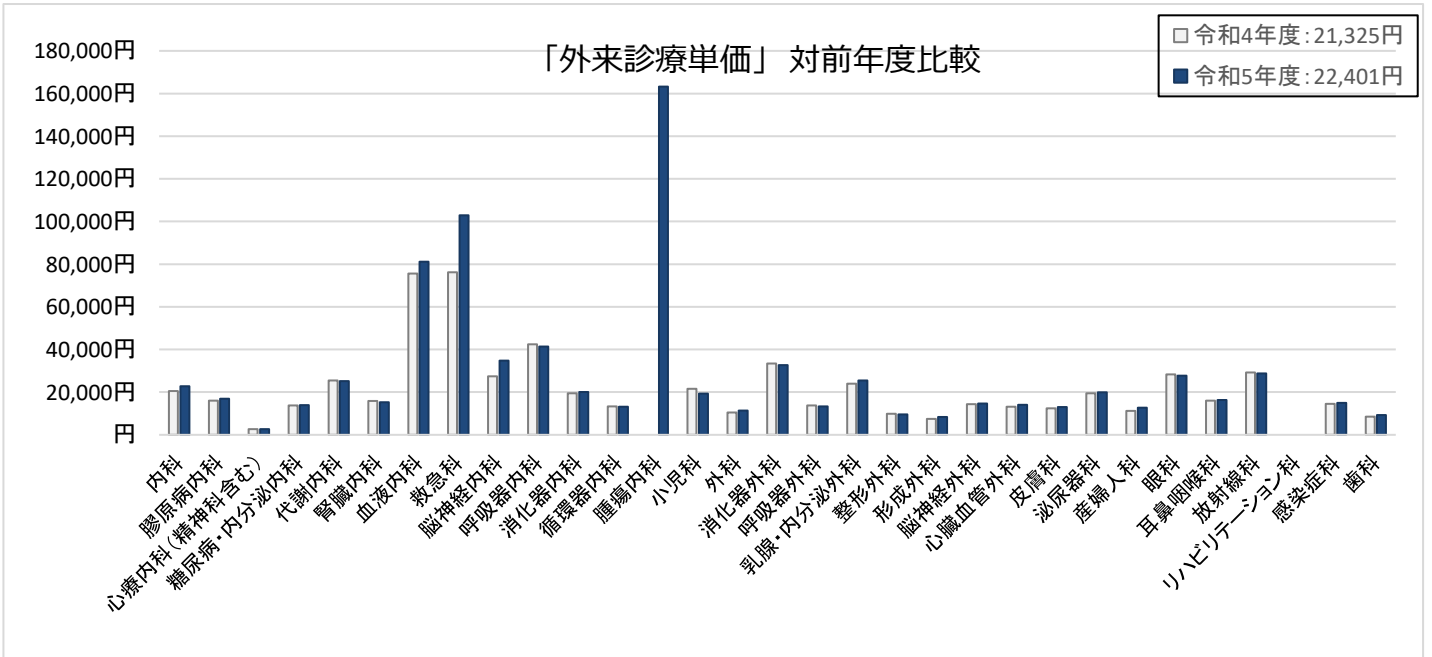
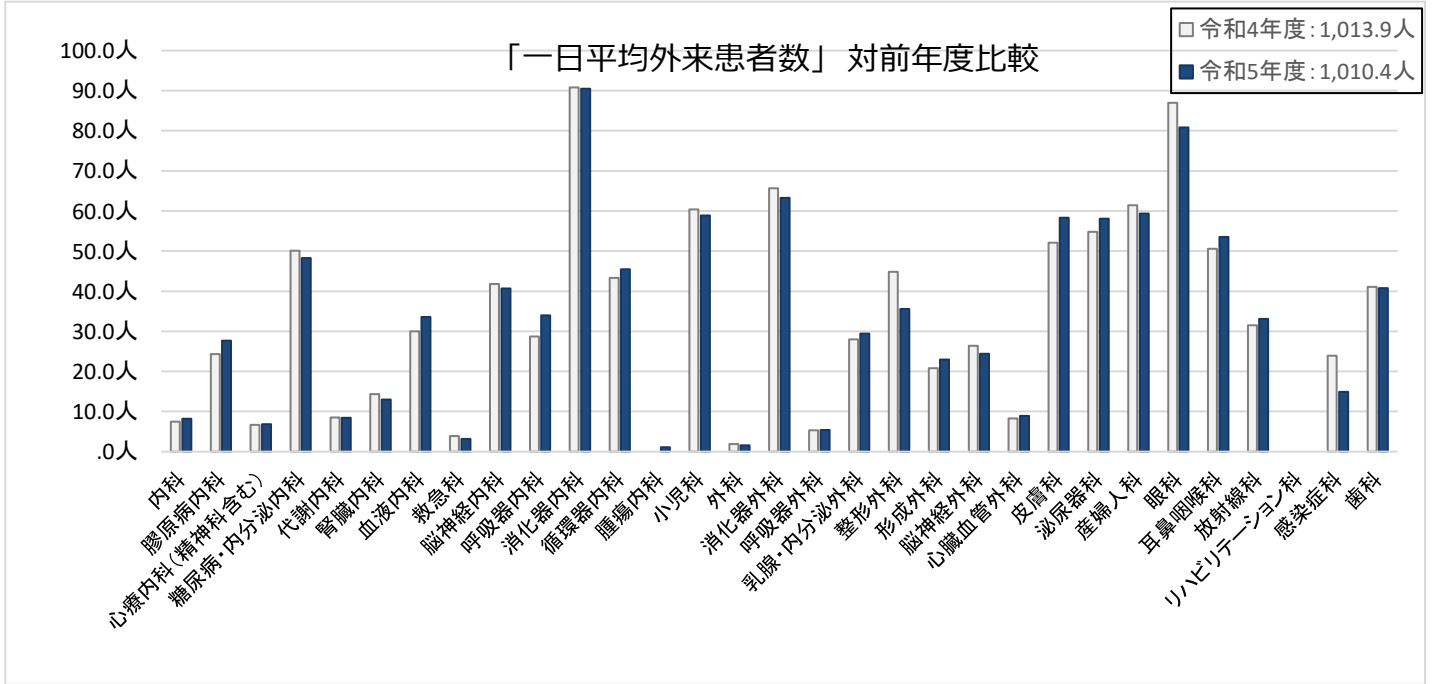
(1) 入院



(2) 外来

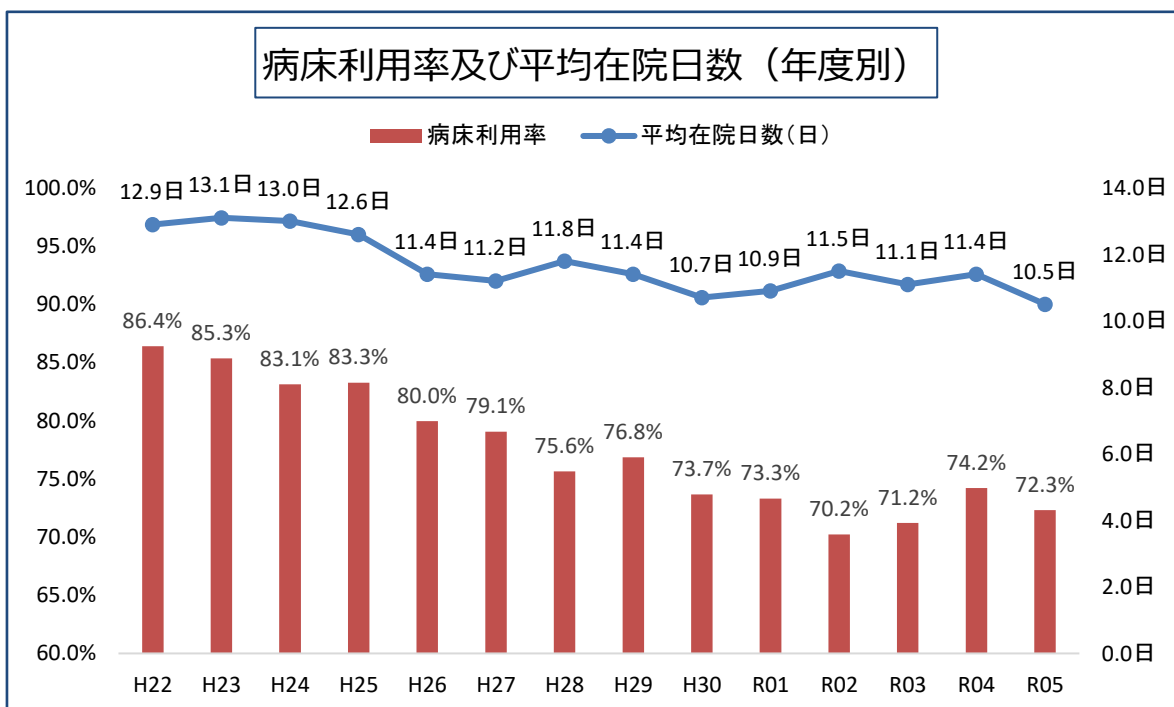
	一日平均外来患者数(人)			外来診療単価(円)			外来収益(千円)		
	2022 令和4年度	2023 令和5年度	前年度 増減	2022 令和4年度	2023 令和5年度	前年度 増減	2022 令和4年度	2023 令和5年度	前年度 増減
総数	1,013.9	1,010.4	△ 3.5	21,325	22,401	1,076	5,253,986	5,500,116	246,130
内科	7.5	8.2	0.7	20,494	22,745	2,251	37,503	45,446	7,943
膠原病内科	24.3	27.7	3.4	16,042	16,909	867	94,631	113,645	19,014
心療内科(精神科含む)	6.7	6.8	0.1	2,615	2,692	77	4,233	4,437	204
糖尿病・内分泌内科	50.1	48.3	△ 1.8	13,714	13,948	234	166,951	163,709	△ 3,242
代謝内科	8.5	8.4	△ 0.1	25,545	25,205	△ 340	52,904	51,243	△ 1,661
腎臓内科	14.3	13.0	△ 1.3	15,855	15,247	△ 608	55,240	48,196	△ 7,044
血液内科	30.0	33.6	3.6	75,656	81,101	5,445	551,595	662,851	111,256
救急科	3.9	3.2	△ 0.7	76,156	102,906	26,750	72,194	78,930	6,736
脳神経内科	41.8	40.7	△ 1.1	27,429	34,758	7,329	278,673	343,487	64,814
呼吸器内科	28.7	34.0	5.3	42,405	41,366	△ 1,039	295,429	341,690	46,261
消化器内科	90.8	90.5	△ 0.3	19,494	20,110	616	429,992	442,213	12,222
循環器内科	43.3	45.5	2.2	13,331	13,231	△ 100	140,362	146,182	5,820
腫瘍内科		1.1	1.1		163,236	163,236		42,768	42,768
小児科	60.4	58.9	△ 1.5	21,582	19,396	△ 2,186	316,430	277,782	△ 38,648
外科	1.9	1.6	△ 0.3	10,520	11,298	778	4,849	4,316	△ 533
消化器外科	65.7	63.3	△ 2.4	33,446	32,724	△ 722	533,315	503,800	△ 29,515
呼吸器外科	5.3	5.4	0.1	13,697	13,298	△ 399	17,588	17,408	△ 179
乳腺・内分泌外科	28.0	29.4	1.4	23,943	25,534	1,591	163,191	182,596	19,405
整形外科	44.8	35.6	△ 9.2	9,898	9,509	△ 389	107,683	82,307	△ 25,375
形成外科	20.8	23.0	2.2	7,519	8,311	792	38,063	46,561	8,498
脳神経外科	26.4	24.4	△ 2.0	14,433	14,637	204	92,698	86,961	△ 5,736
心臓血管外科	8.3	8.9	0.6	13,198	14,099	901	26,489	30,566	4,077
皮膚科	52.1	58.3	6.2	12,437	12,959	522	157,598	183,623	26,024
泌尿器科	54.8	58.1	3.3	19,454	19,894	440	259,184	280,924	21,739
産婦人科	61.4	59.4	△ 2.0	11,290	12,754	1,464	168,579	184,025	15,446
眼科	87.0	80.8	△ 6.2	28,280	27,736	△ 544	598,031	544,615	△ 53,416
耳鼻咽喉科	50.6	53.5	2.9	16,025	16,311	286	197,105	211,883	14,778
放射線科	31.5	33.1	1.6	29,286	28,799	△ 487	224,118	231,895	7,777
リハビリテーション科	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0
感染症科	23.9	14.9	△ 9.0	14,462	14,897	435	83,936	53,808	△ 30,129
歯科	41.1	40.8	△ 0.3	8,560	9,305	745	85,423	92,250	6,827

(2) 外来

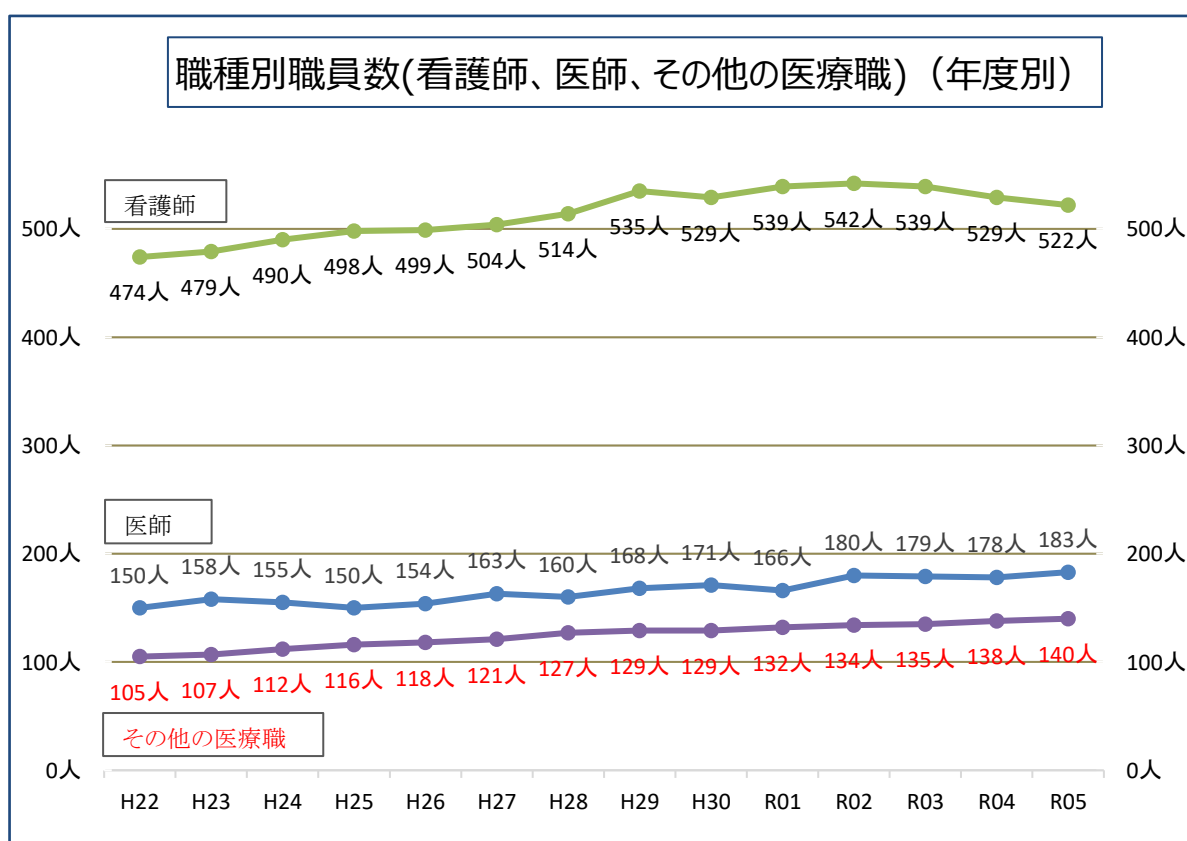


2 その他

(1) 病床利用率及び平均在院日数



(2) 職種別職員数



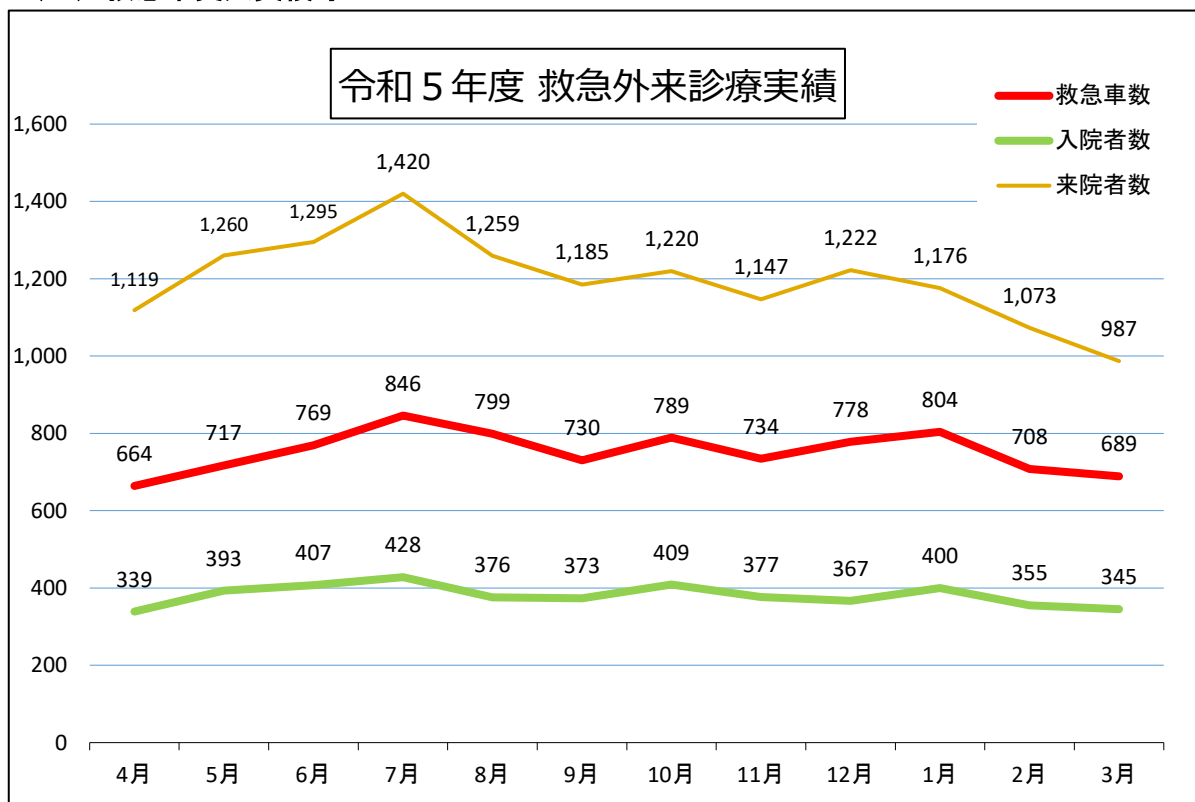
再任用フルタイム、会計年度任用フルタイムを含む
各年度末の職員数

(3) ロボット支援下手術実績

部位別
月別実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直腸	3	5	5	4	5	4	3	5	5	4	4	4	51
胃	2	2	5	2	3	2	5	2	1	1	4	4	33
膵臓	1	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0	1	7
前立腺	0	0	3	2	3	2	2	3	1	3	2	3	24
腎臓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
子宮	0	0	1	2	0	1	1	1	1	3	2	3	15
子宮付属器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
肺	4	2	2	0	1	2	2	1	2	2	1	1	20
合計件数	10	9	18	11	12	12	14	12	10	13	13	18	152

(4) 救急車受入実績等



令和6年10月作成

公立昭和病院（昭和病院企業団）

中期計画【経営強化プラン】

点検・評価報告書（令和5年度）

東京都小平市花小金井八丁目1番1号

電話（042）461-0052

FAX（042）464-7912